

平成30年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：高齢者福祉課

担当名：施設整備担当

内線：3260

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B23	介護基盤緊急整備等特別対策事業費			一般会計	民生費	社会福祉費	老人福祉施設費	介護基盤緊急整備等特別対策事業費	
事業期間	平成21年度～平成32年度	根拠法令	なし				宣言項目	02 健康・医療・介護の安心確保	
							分野施策	010205 地域で高齢者が安心して暮らせる社会づくり	
1 事業の概要 高齢化が進み、介護を必要とする高齢者の増加が予想される中、介護基盤の緊急整備が求められているため、地域密着型介護施設の整備費を助成する。 (1) 介護基盤緊急整備等特別対策事業費 補助申請辞退等による減額 △171,190千円 (2) 非常用自家発電設備整備事業 国補正予算への対応による増額 90,000千円 (3) ブロック塀改修支援事業 国補正予算への対応による増額 73,320千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 地域密着型サービス等整備助成事業 493,394千円 イ 既存の特別養護老人ホーム等のユニット化改修等支援事業 35,000千円 (2) 事業計画 ア 地域密着型サービス等整備助成事業(合計23件) ・地域密着型特別養護老人ホーム(合築・併設) 1施設 ・認知症高齢者グループホーム 4施設 ・小規模多機能型居宅介護事業所 5施設 ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 1施設 ・認知症対応型デイサービスセンター 2施設 ・介護予防拠点 1施設 ・地域包括支援センター 4施設 ・施設内保育施設 5施設 イ 既存の特別養護老人ホーム等のユニット化改修支援事業(合計1件) ・特別養護老人ホーム(多床室)のプライバシー保護のための改修 1施設 (3) 事業効果 ・地域介護のニーズに対応した介護基盤の整備を促進をする。 (4) 補正予算の概要 ア 介護基盤緊急整備等特別対策事業費 地域密着型施設に係る市町村からの補助金申請辞退等による減額 イ 非常用自家発電設備整備事業 国の補正予算に対応することによる増額 ウ ブロック塀改修支援事業 国の補正予算に対応することによる増額					
2 事業主体及び負担区分 (1) 介護基盤緊急整備等特別対策事業費(国2/3、県1/3) (2) 非常用自家発電設備整備事業(国10/10) (3) ブロック塀改修支援事業(国2/3、県1/3)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.8人=7,600千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	繰入金	県債					
決定額	△7,870	138,880	△171,190	24,000				440	520,524
現計額	528,394		528,394					0	